

公共施設のあり方に関するアンケート調査

～ご協力のお願～

今後の公共施設の整備や施設のあり方について、ご意見を下さい。

蒲郡市では、市民ニーズなどを踏まえ公共施設の整備をこれまで進めてきましたが、古くなった公共施設の建替えや維持に係るコストが年々増加していくことが見込まれています。平成 26 年度に発行した「蒲郡市公共施設白書」の試算では今後 50 年間で約 1,800 億円もの施設維持更新費が必要と推計され、これは蒲郡市の財政力の約2倍相当額になることがわかりました。このようなことから、古くなった施設の更新にあたっては将来を見据え、必要とされる施設の規模や管理・運営方法を検討し、将来に過大な負担を残さない方法を考えていかなければなりません。市はこの様な問題に対応する取り組みとして公共施設整備に関する基本方針を平成 27 年度に策定する予定です。

本調査は、市民の皆様の公共施設のご利用実態を把握するとともに今後の公共施設のあり方についてご意見などを調査するもので、蒲郡市内にお住まいの満 20 歳以上の方々から、無作為に選ばせていただいた 2,000 名の皆様を対象とするものです。皆様からいただいた回答は無記名としており、統計的に処理いたしますので、個人が特定されるようなことは決してありません。

お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成 27 年 5 月吉日

蒲郡市長 稲葉正吉

【ご回答にあたってのお願い】

- 1 ご回答は、**必ず調査対象者(あて名)のご本人**がご記入ください。
- 2 ご回答は無記名です。お名前を記入される必要はございません。
- 3 次ページの「蒲郡市の公共施設をめぐる現在の状況」や別冊「蒲郡市公共施設白書概要版」をご一読いただいたうえで、設問にご回答ください。
- 4 ご回答は、特にことわりのない場合現在の様子や考え方について回答してください。

ご記入いただいたアンケート用紙は、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、

平成 27 年 6 月 15 日(月)までに郵便ポストにご投函ください。

《本調査に関するお問い合わせ先》
蒲郡市役所 総務部 財務課
電話 66-1158 (直通) (平日 8:30~17:15)

蒲郡市の公共施設をめぐる現在の状況

蒲郡市の公共施設を取り巻く現在の状況は、同封した「蒲郡市公共施設白書 概要版」も合わせてご覧ください。また「蒲郡市公共施設白書 本編」は蒲郡市のホームページからご覧いただけます。

1. 施設の老朽化が進んでいます

蒲郡市には、約 250 施設の公共施設がありますが、その多くは昭和 40 年代から 50 年代に建てられ、約半数以上が築 30 年以上経過し、老朽化が進んでいます。

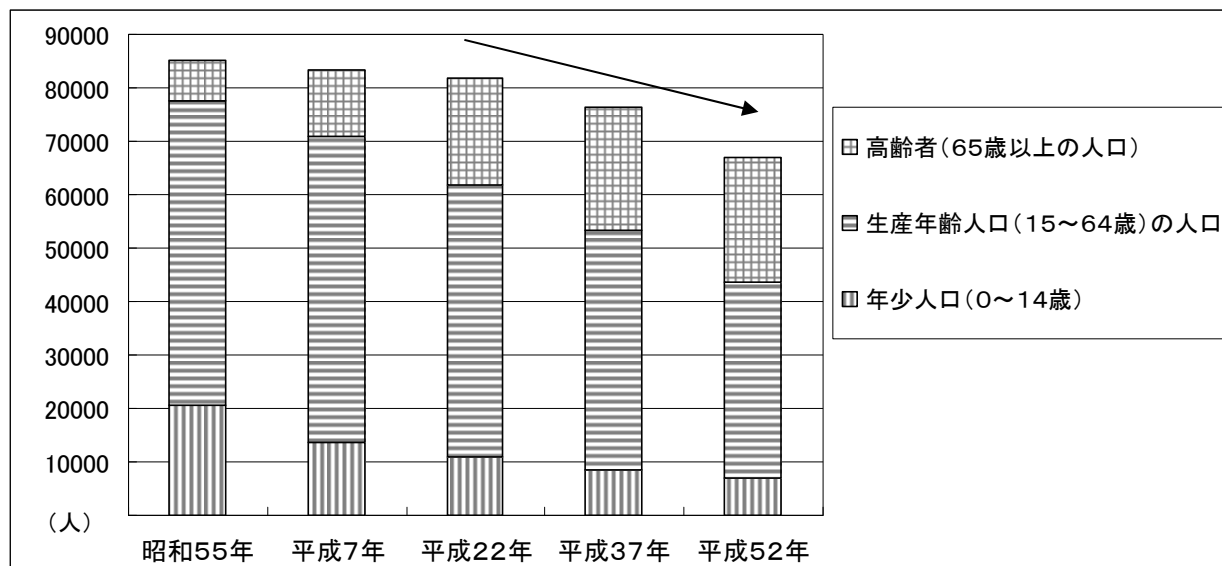
＊ ＊ 詳しい内容は公共施設白書 概要版 P3 をご覧ください ＊ ＊

2. 人口が減少し人口構成が大きく変化することが見込まれます

人口は減少していく想定がされています。年齢構成も大きく変化していきます。

	昭和55年	平成7年	平成22年	平成37年	平成52年
日本の人口	1億 1706 万人	1億 2557 万人	1億 2805 万人	1億 2066 万人	1億 728 万人
蒲郡市の総人口	85294 人	83730 人	82249 人	76267 人	66959 人
高齢者人口(65歳以上)	7583 人	12400 人	20135 人	22967 人	23205 人
生産年齢人口(15～64歳)	57191 人	57294 人	50781 人	44966 人	36892 人
年少人口(0～14歳)	20513 人	13552 人	11015 人	8334 人	6862 人

出所：国立社会保障人口問題研究所、国勢調査 ＊年齢不詳人数は人口内訳に算入していません。

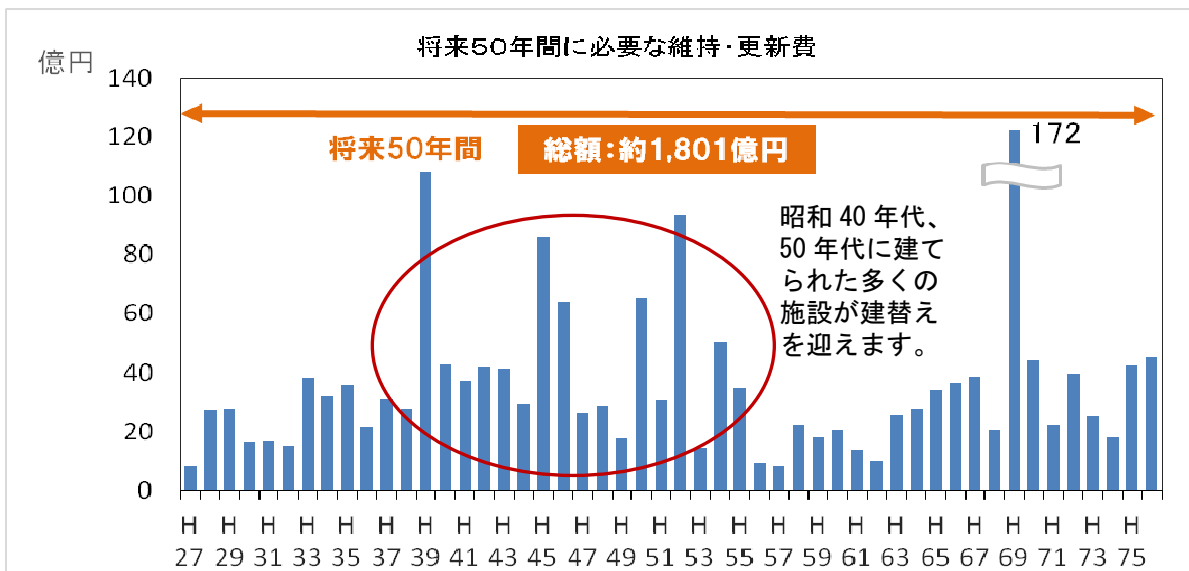
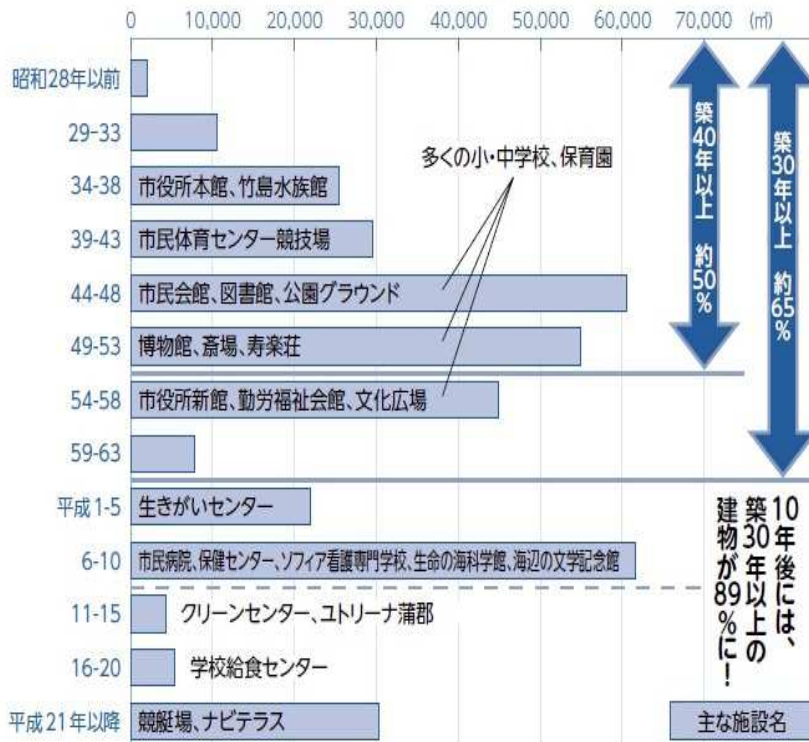


人口の減少と同時に高齢化が進んでいきます。

＊ ＊ 詳しい内容は公共施設白書 概要版 P1 をご覧ください ＊ ＊

3. 公共施設の維持・更新には大きな費用がかかります

蒲郡市の公共施設は約半数以上が築30年以上経過しており、今後は建物等の建替えや維持・修繕の費用が今まで以上に必要となります。現在の公共施設を維持・更新するには、将来50年間で考えた場合、50年間で約1,801億円が必要となると試算されます。1年平均では約36億円/年となり、現在の1.9倍（過去6年間において、蒲郡市で公共施設の維持・整備等に用いられた経費は、約18.6億円/年）のお金がかかると試算されます。

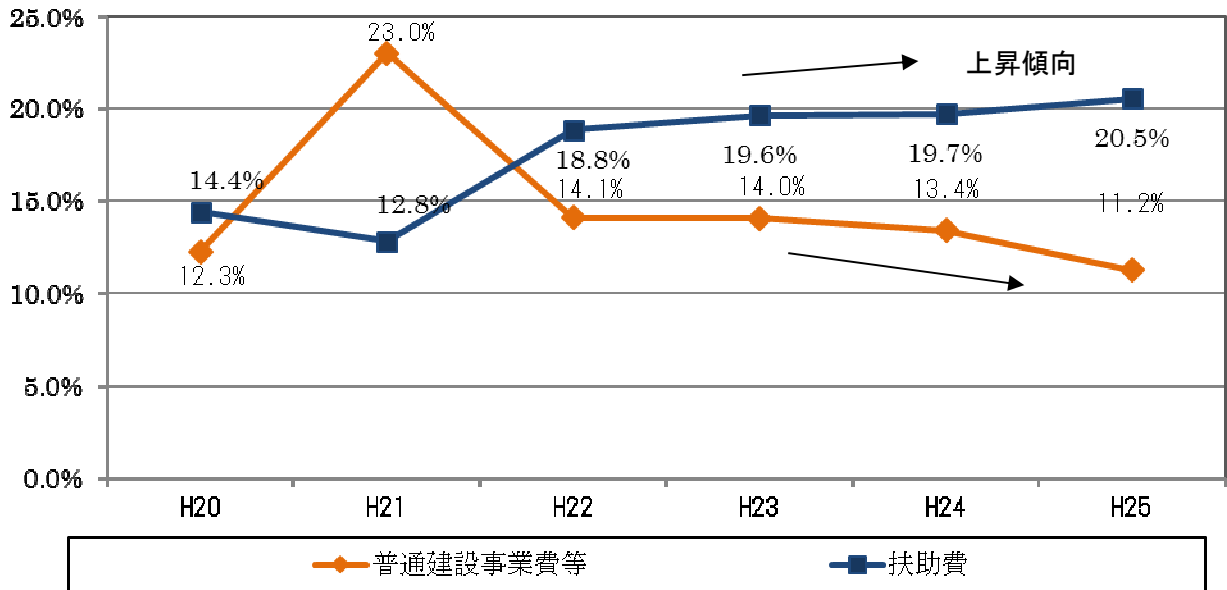


＊ ＊ 詳しい内容は公共施設白書 概要版 P4 をご覧ください ＊ ＊

4. 財政状況が厳しくなりそうです

蒲郡市の生産年齢人口は今後減少する見込みで、市民税など市の収入の減少が予想されます。また高齢化が進むことにより国民健康保険や介護保険など、扶助費の増加が見込まれます。限られた財源の中で現在保有しているすべての施設の更新や改修に要する費用（普通建設事業費）を確保することが難しくなっていきます。

扶助費・普通建設事業費の歳出に占める割合



＊ ＊ その他の財源に関する内容は公共施設白書 概要版 P2 をご覧下さい ＊ ＊

5. 将来に負担を残さない公共施設のあり方

老朽化が進んだ公共施設の更新（建替え）をするにあたっては、将来がどうなるかを見据えて考えていかなければなりません。次の世代に多くの負担を残さないためにはさまざまな変動要因を推測し、持続可能な長期的な計画を立て、施設の維持・更新（建替え）をする必要があります。

将来に負担を残さない公共施設とはどんなものなのか皆様のご意見をお聞かせ下さい。

公共施設の利用状況などについてお聞かせください。

問 10 あなたは蒲郡市の公共施設をどのくらい利用していますか。以下の施設ごとに 1～6 の番号を 1 つ〇印で囲んで下さい。また実際にその施設を利用される際は、主にどのような目的で利用していますか。当てはまるもの目的を〇で囲んで下さい。その他の目的で利用されている場合は、具体的な利用目的をご記入下さい。

	1 週 1 回以上	2 月 1 回以上	3 年数回程度	4 過去に利用し たことがある	5 利用したこ とがない	6 施設を知ら ない
市役所	1	2	3	4	5	6
	住民票発行・税等の手続		困り事の相談	会議等の出席	金融機関・ATM 利用	
	(その他:)					
市民会館	1	2	3	4	5	6
	演奏会・発表会・展示会等の観覧		会議等の出席	各種講座への参加		
	(その他:)					
博物館	1	2	3	4	5	6
	展示会・企画展の観覧			資料・史料の調査		
	(その他:)					
生命の海科学館	1	2	3	4	5	6
	展示物・企画展の観覧		各種講座への参加	情報機器の利用		
	(その他:)					
海辺の文学記念館	1	2	3	4	5	6
	展示物の観覧					
	(その他:)					
図書館	1	2	3	4	5	6
	図書の貸出し	新聞・雑誌を読む	学習室の利用	読み聞かせへの参加		
	(その他:)					
公民館(11 施設)	1	2	3	4	5	6
	クラブ・サークル活動	会議や会合	講座への参加	ヘルストロンの利用		
	(その他:)					
児童館(7 施設)	1	2	3	4	5	6
	こどもの遊び場として	親の情報交換の場として	子育て相談	児童クラブ		
	(その他:)					
屋内スポーツ施設 (市民体育センター、文 化広場など)	1	2	3	4	5	6
	クラブ・サークル活動	個人練習	会議等への出席	講座への参加		
	(その他:)					
	1	2	3	4	5	6

	週1回以上	月1回以上	年数回程度	過去に利用したことがある	利用したことがない	施設を知らない
屋外スポーツ施設 (グラウンド、テニスコート、野球場など)	1	2	3	4	5	6
	・クラブ・サークル活動 ・個人練習 ・散歩・ランニング ・講座への参加 (その他:)					
勤労福祉会館	1	2	3	4	5	6
	・クラブ・サークル活動 ・会議や会合 ・講座への参加 ・ヘルストロンの利用 (その他:)					
保健医療センター	1	2	3	4	5	6
	・予防接種 ・人間ドック・検診 ・講座への参加 ・育児・健康等の相談 (その他:)					
老人福祉センター寿楽荘	1	2	3	4	5	6
	・会議や会合 ・お風呂の利用 (その他:)					
生きがいセンター	1	2	3	4	5	6
	・クラブ・サークル活動 ・会議や会合 ・就業相談・仕事の依頼 (その他:)					
ユトリーナ蒲郡	1	2	3	4	5	6
	・会議や会合 ・講座への参加 ・温浴施設の利用 (その他:)					
竹島水族館	1	2	3	4	5	6
	(その他:)					
ナビテラス (蒲郡駅内の観光案内施設)	1	2	3	4	5	6
	・観光情報の入手 ・待ち合わせ場所として ・Wi-Fi機能の利用 ・展示物の観覧 (その他:)					
その他の公共施設 (施設名:)	1	2	3	4	5	6
	(利用目的:)					

問 11 問 10 で 4【過去に利用したことがある】、5【利用したことがない】と回答された施設が1つ以上あった方にお尋ねします。

利用頻度が少ないと回答した主な理由は何ですか。

あてはまる番号をすべて○で囲んで下さい(複数回答可)。

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1 利用する必要がない | 2 利用料が高い |
| 3 自分の希望時間に施設を利用できない | 4 サービスに魅力がない |
| 5 施設までのアクセスが不便である | 6 他市の同種の施設を利用している |
| 7 民間の同種のサービスの方が良い | |
| 8 その他 (記入欄:) | |

今後の公共施設のあり方についてお聞かせください。

問 12 今後の公共施設のあり方についてどのよう にお考えですか。 ①～⑧の考え方について、 <u>それぞれ1つ</u> 番号を ○印で囲んで下さい。	実施す べき	実施す べき どちらかとい えば	実施す べきでない どちらかとい えば	実施す べきでない	わから ない
① 現在ある公共施設の統廃合によって施設の総 量や整備費を減らす	1	2	3	4	5
② 公共施設の更新（建替え）や管理運営に民間 のノウハウや資金を活用する	1	2	3	4	5
③ 現在の公共施設を改修するなどして、できる だけ長い間使用する	1	2	3	4	5
④ 公共施設を減らす代わりに民間施設（会議室、 スポーツ施設など）の使用料を助成する	1	2	3	4	5
⑤ 利用していない土地や施設を売却、賃貸して 収入を得る	1	2	3	4	5
⑥ 運営費や運営時間など、サービスの水準を引 き下げ、コストを削減する	1	2	3	4	5
⑦ 公共施設の使用料などを引き下げる	1	2	3	4	5
⑧ あまり利用されていない公共施設は廃止又は 縮小する	1	2	3	4	5

問 13 公共サービスを充実または維持するために施設の建替えをすすめていくことになった場合、どのような施設から建替えをしていけば良いと思いますか。
最もあてはまると思うものを1つ選んで番号を○で囲んで下さい。

- 1 老朽化が著しい施設
- 2 利用度や稼働率が高い施設(利用者数が多い施設、利用率が高い施設)
- 3 同じような施設や代わりに使用できる施設が近隣地区又は近隣市町村にない施設
- 4 コストがかかり過ぎていて経営効率の悪い施設
- 5 市内全体で利用する施設(市民会館、体育館、博物館、スポーツ施設など)
- 6 各地域で利用する施設(公民館、児童館など)

問 14 不特定多数の市民が利用できる公共施設のうち、あなたが将来にわたり、優先的に維持するべきと考える公共施設を5つ選び優先順位をつけて下さい。優先順位の順に下の記入欄に番号を記入して下さい。

- 1 市民会館
- 2 博物館
- 3 生命の海科学館
- 4 海辺の文学記念館
- 5 図書館
- 6 公民館
- 7 児童館
- 8 市民体育センター 屋内競技場
- 9 公園グラウンド
- 10 勤労福祉会館
- 11 保健医療センター
- 12 市民プール
- 13 老人福祉センター寿楽荘
- 14 生きがいセンター
- 15 ユトリーナ蒲郡
- 16 竹島水族館
- 17 ナビテラス(蒲郡駅内 観光案内施設)
- 18 ここにはない施設(具体的な施設名:)

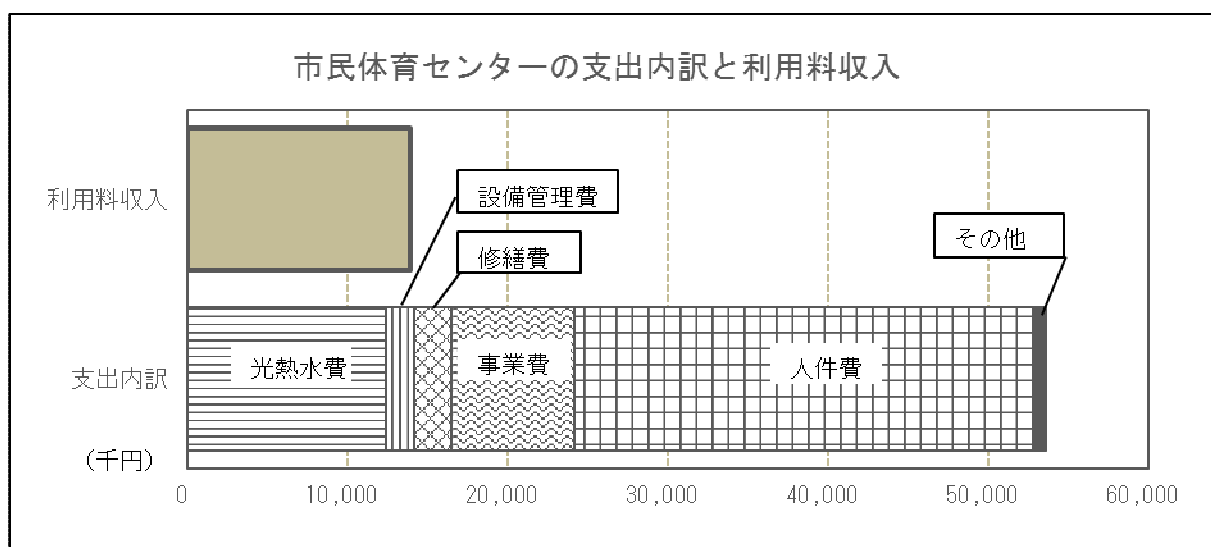
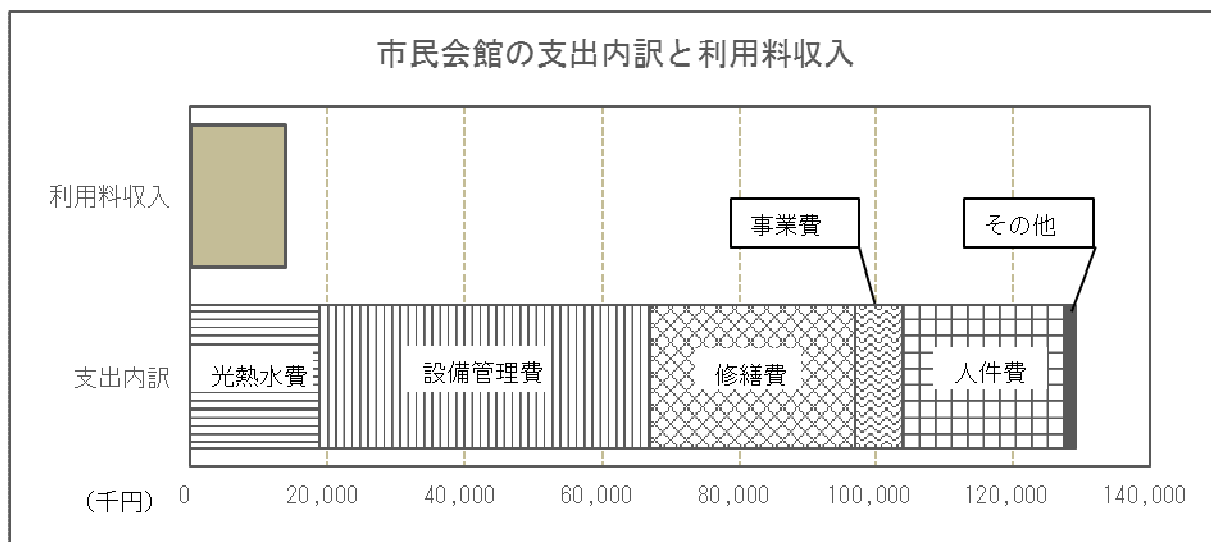
1位	2位	3位	4位	5位

問 15 公共施設使用料についてお聞きします。

施設を利用する際に一部施設では施設使用料を支払いますが、利用者が支払う使用料は、施設運営に要する経費全体の一部に限られており、残りは税金でまかなわれています。利用者が負担する費用はどれくらいが適当だと思いますか。

あなたのお考えに最も近いものを1つ選んでその番号を○印で囲んで下さい。

- 1 必要な全ての経費を利用者が負担するべきである。
- 2 使用する照明や空調などの光熱水費相当分は利用者が負担するべきである。
- 3 民間の同種の施設と同等程度は利用者が負担するべきである。
- 4 使用料等は徴収せず、必要な全ての経費を税金で負担すべきである。



公共施設についてのご意見などございましたら、ご自由にご記入ください。

記入欄

ご協力ありがとうございました。

お手数ですが、**平成 27 年 6 月 15 日(月曜日)まで**に同封の返信用封筒に
このアンケート用紙のみを入れて、投函をお願いいたします。